

一次判定用ソフトウェアの検証結果の概略

1. 目的

本検証は10月から行われる準備要介護認定に用いる一次判定用ソフトウェアの妥当性を検証することを目的とする。

2. 実施方法

(1) 検証実施者

保健医療福祉の専門職であって平成10年度試行的事業での介護認定審査会に事務局職員として参加した市町村職員5名以内。

(2) 検証対象者

平成10年度試行的事業で調査対象者となった者、一地域あたり100名を原則とする。平成10年度試行的事業において収集したデータを用いることとし、新たな認定調査等は実施しない。

(3) 検証方法

以下の①、②の2種類の検証を、本検証を行うために開発した一次判定用ソフトウェアを用いて行う。

- ① 平成10年度試行的事業で指摘された問題点の改善状況（以下「検証1」という。）

実施地域：各都道府県概ね1市町村（合計54地域）

検証方法：平成10年度試行的事業で指摘された問題点の改善状況について5段階評価を行った。

- ② 「要介護状態区分別状態像の例」を参照した審査判定についての検証（以下「検証2」という。）

実施地域：3月に「要介護認定案に関する検証」を実施した9市町

検証方法：一次判定を行う前に「状態像の例」との比較のみから要介護度を判定後、一次判定用ソフトウェアを用いて一次判定を行い、その差異を検証する。

3. 結果の概略

(1) 検証1の結果

- ① 平成10年度試行的事業で指摘されていた「より重度と思われる事例の方が、一次判定結果が低くなる場合がある。」という課題は改善したか。

悪化した	やや悪化	かわらない	やや改善	改善した	無回答	合計
0 (0%)	0 (0%)	5 (9%)	41 (76%)	7 (13%)	1 (2%)	54 (100%)

- ② 平成10年度試行的事業で指摘されていた「主治医意見書等の内容をもとに選択式の調査項目の結果を変更する場合に、一次判定結果に強く影響したり十分反映されない場合がある。」という課題は改善したか。

悪化した	やや悪化	かわらない	やや改善	改善した	無回答	合計
0 (0%)	1 (2%)	22 (41%)	27 (50%)	3 (6%)	1 (2%)	54 (100%)

- ③ 平成10年度試行的事業で指摘されていた「選択式の調査項目のうち、特定の調査項目の特定の結果によって、他の調査項目の結果に関わらず一定の一次判定結果となる場合がある。」という課題は改善したか。

悪化した	やや悪化	かわらない	やや改善	改善した	無回答	合計
0 (0%)	0 (0%)	17 (31%)	23 (43%)	7 (13%)	7 (13%)	54 (100%)

- ④ 平成10年度試行的事業で用いた「一次判定用ソフトウェア」と総合的に比較して、本検証に用いた「一次判定用ソフトウェア」は、

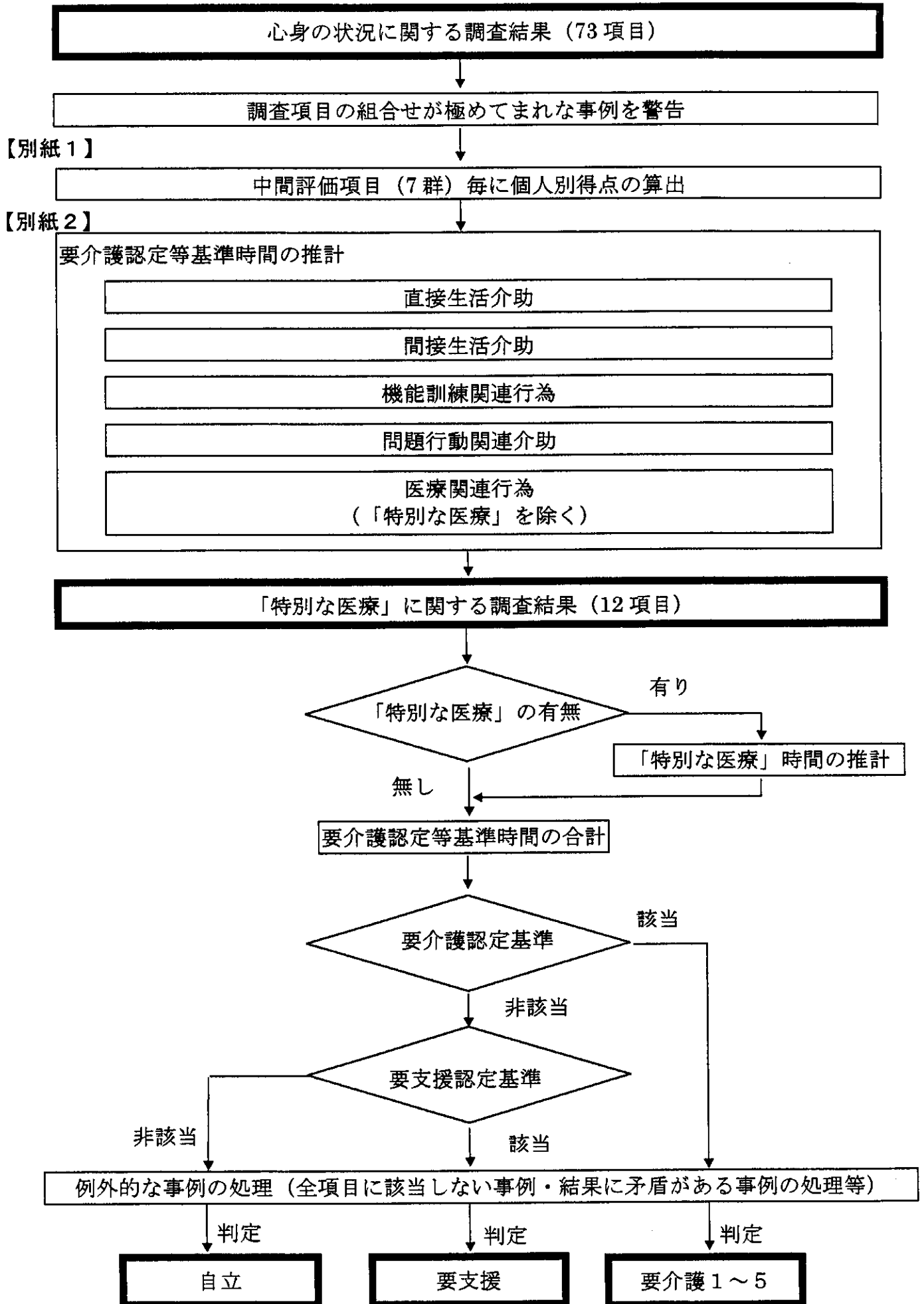
悪化した	やや悪化	かわらない	やや改善	改善した	無回答	合計
0 (0%)	2 (4%)	4 (7%)	43 (80%)	5 (9%)	0 (0%)	54 (100%)

(2) 検証2の結果

集計対象	一致	不一致	ずれ(再掲)	
		計	1段階	2段階以上
856 (100%)	461 (54%)	395 (46%)	327 (38%)	68 (8%)

一次判定用ソフトウェアの内容

(参考)



調査項目別中間評価項目別得点一覧

調査項目	
第1群 (麻痺・拘縮に関連する項目) 【麻痺拘縮】	
麻痺(左-上肢)	
麻痺(右-上肢)	
麻痺(左-下肢)	
麻痺(右-下肢)	
麻痺(その他)	
拘縮(肩関節)	
拘縮(肘関節)	
拘縮(股関節)	
拘縮(膝関節)	
拘縮(足関節)	
拘縮(その他)	

選択肢別の得点

麻痺	ない	18.4	いずれか一肢のみ	14.3	両下肢のみ	12.7	左上下肢あるいは 右上下肢のみ	6.6	その他の四肢の麻痺	0.0
拘縮(肩関節)	ない	16.6	ある	0.0						
拘縮(肘関節)	ない	17.8	ある	0.0						
拘縮(股関節)	ない	16.5	ある	0.0						
拘縮(膝関節)	ない	13.6	ある	0.0						
拘縮(足関節)	ない	17.1	ある	0.0						

第2群 (移動等に関連する項目) 【移動】	
寝返り	
起き上がり	
両足つく座位	
両足つかない座位	
両足での立位	
歩行	
登乗	

できる	14.3	つかまれば可	8.0	できない	0.0		
できる	14.6	つかまれば可	10.6	できない	0.0	できない	0.0
できる	15.0	自分の支えで可	9.8	支えが必要	3.2	できない	0.0
できる	14.7	自分の支えで可	11.9	支えが必要	4.6	できない	0.0
できる	14.2	支えが必要	10.1	できない	0.0		
できる	13.2	つかまれば可	10.3	できない	0.0		
自立	14.0	見守りが必要	11.6	一部介助	8.5	全介助	0.0

第3群 (複雑な動作等に関連する項目) 【複雑動作】	
立ち上がり	
片足での立位	
浴槽の出入り	
洗身	

できる	25.7	つかまれば可	13.2	できない	0.0		
できる	24.8	支えが必要	14.9	できない	0.0		
自立	24.0	一部介助	13.8	全介助	0.0	行っていない	1.1
自立	25.5	一部介助	14.5	全介助	1.4	行っていない	0.0

第4群 (特別な介護等に関連する項目) 【特別介護】	
しよくそう	
皮膚疾患	
片手拘元持ち上げ	
嚥下	
尿意	
便秘	
排便後の後始末	
排便後の後始末	
食事摂取	

ない	8.7	ある	0.0				
ない	3.6	ある	0.0				
できる	12.8	介助があれば可	3.2	できない	0.0		
できる	14.0	見守りが必要	6.0	できない	0.0		
ある	12.1	ときどきある	6.3	ない	0.0		
ある	12.1	ときどきある	6.7	ない	0.0		
自立	11.7	間接的援助	10.2	直接的援助	8.0	全介助	0.0
自立	11.6	間接的援助	10.4	直接的援助	8.4	全介助	0.0
自立	13.4	見守りが必要	8.3	一部介助	5.5	全介助	0.0

第5群 (身の回りの世話等に関連する項目) 【身の回り】	
口腔清潔	
洗顔	
髪髪	
つめ切り	
ボタンのかけはずし	
上衣の着脱	
ズボン等の着脱	
靴下の着脱	
履物の掃除	
履物の内服	
金銭の管理	
ひどい物忘れ	
履物への無関心	

自立	8.5	一部介助	3.0	全介助	0.0		
自立	8.6	一部介助	2.9	全介助	0.0		
自立	8.2	一部介助	3.0	全介助	0.0		
自立	7.7	一部介助	5.7	全介助	0.0		
自立	8.4	見守りが必要	3.9	一部介助	3.1	全介助	0.0
自立	8.9	見守りが必要	4.2	一部介助	3.1	全介助	0.0
自立	8.8	見守りが必要	4.4	一部介助	3.6	全介助	0.0
自立	8.4	見守りが必要	4.0	一部介助	3.5	全介助	0.0
自立	7.8	一部介助	6.1	全介助	0.0		
自立	8.6	一部介助	4.4	全介助	0.0		
自立	7.4	一部介助	5.0	全介助	0.0		
自立	4.2	ときどきある	3.5	ある	0.0		
ない	4.5	ときどきある	1.2	ある	0.0		

第6群 (コミュニケーション等に関連する項目) 【意思伝達】	
視力	
聴力	
意思の伝達	
指示への反応	
毎日の日課を理解	
生年月日をいう	
短期記憶	
自分の名前をいう	
今の季節を理解	
場所の理解	

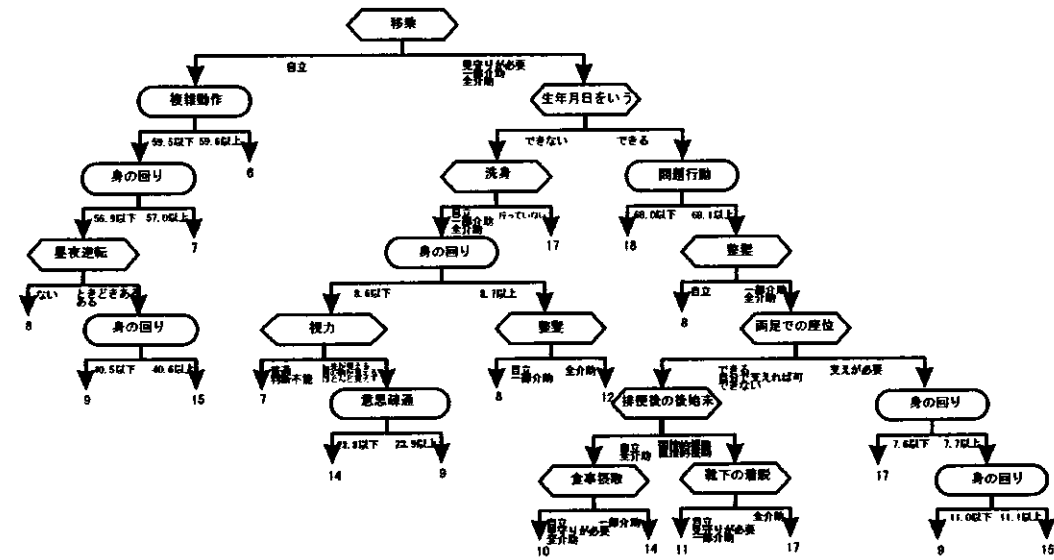
普通	11.8	1m先が見える	10.2	目の前が見える	8.4	ほとんど見えず	9.1	判断不能	0.0
普通	12.7	やっと聞こえる	11.6	大声が聞こえる	10.0	ほとんど聞えず	7.8	判断不能	0.0
できる	12.0	ときどきできる	7.2	ほとんど不可	3.5	できない	0.0		
通じる	12.0	ときどき通じる	6.5	通じない	0.0				
できる	8.1	できない	0.0						
できる	8.4	できない	0.0						
できる	8.3	できない	0.0						
できる	9.9	できない	0.0						
できる	8.3	できない	0.0						
できる	8.5	できない	0.0						

第7群 (問題行動に関連する項目) 【問題行動】	
攻撃的	
作話	
幻視幻聴	
感情が不安定	
昼夜逆転	
暴言暴行	
同じ話を繰り返す	
大声をだす	
介護に抵抗	
常時の徘徊	
落ち着きなし	
外出して戻れない	
一人で出たがる	
転倒	
火の不始末	
物や衣類を壊す	
不潔行為	
異食行動	
性的迷惑行為	

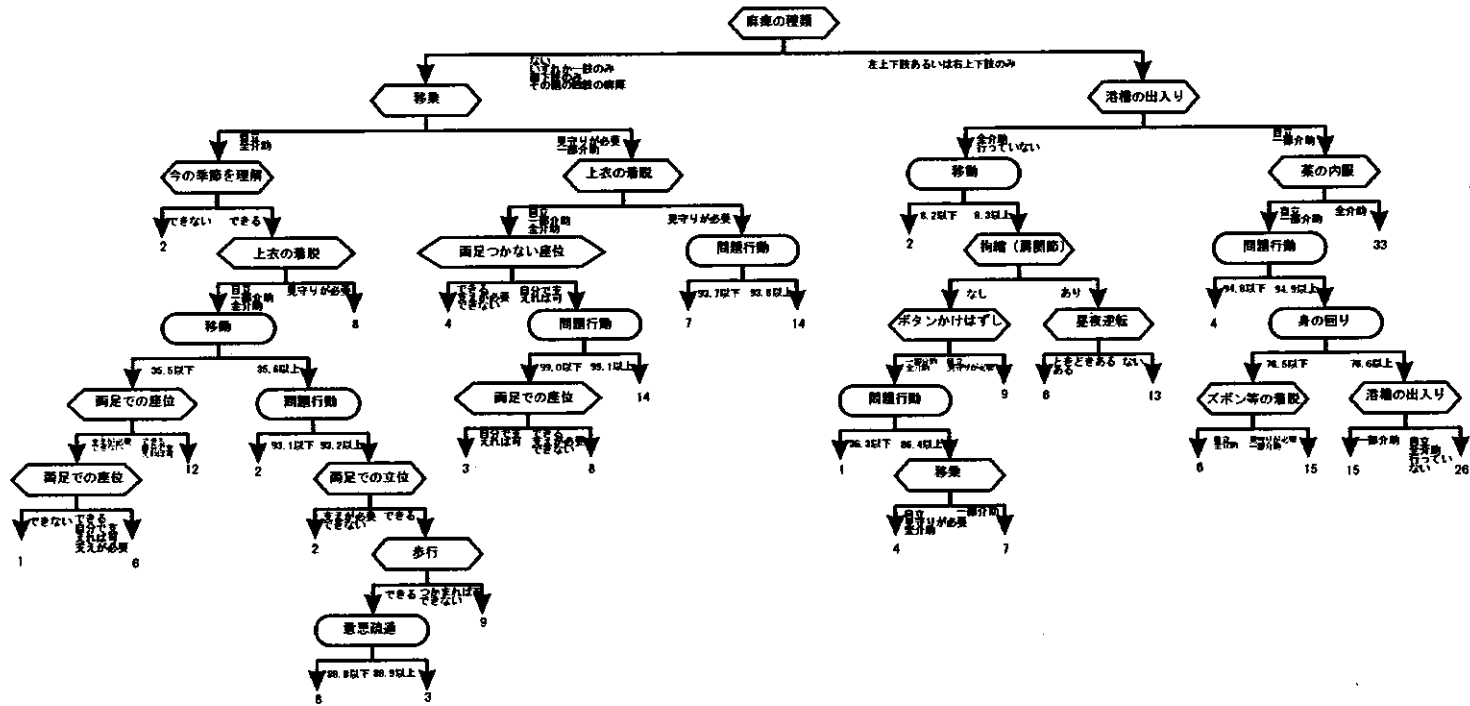
ない	5.3	ときどきある	2.8	ある	0.0
ない	5.7	ときどきある	2.7	ある	0.0
ない	4.9	ときどきある	2.5	ある	0.0
ない	4.4	ときどきある	2.4	ある	0.0
ない	3.9	ときどきある	2.0	ある	0.0
ない	5.8	ときどきある	2.6	ある	0.0
ない	5.1	ときどきある	2.3	ある	0.0
ない	5.1	ときどきある	2.3	ある	0.0
ない	5.2	ときどきある	2.5	ある	0.0
ない	5.7	ときどきある	2.4	ある	0.0
ない	6.2	ときどきある	3.0	ある	0.0
ない	4.2	ときどきある	1.7	ある	0.0
ない	5.9	ときどきある	2.2	ある	0.0
ない	6.3	ときどきある	1.9	ある	0.0
ない	3.6	ときどきある	2.6	ある	0.0
ない	7.1	ときどきある	2.2	ある	0.0
ない	4.7	ときどきある	1.8	ある	0.0
ない	5.1	ときどきある	1.2	ある	0.0
ない	5.8	ときどきある	2.0	ある	0.0

※ それぞれの選択肢別に与えられる得点を群ごとに合計した値を用いて樹形図における分岐の条件に用います。

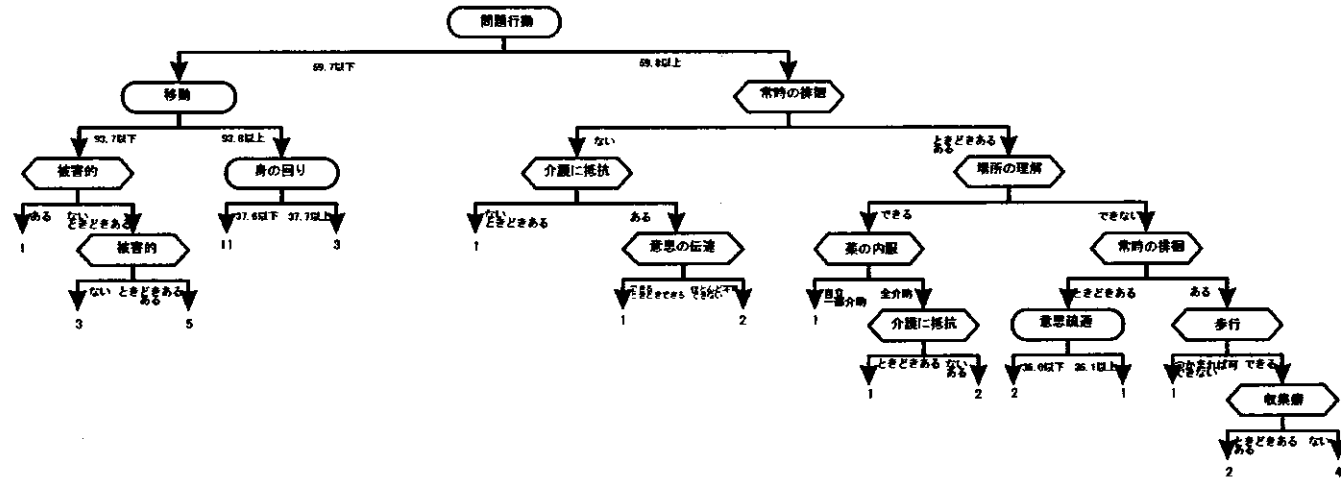
間接生活介助



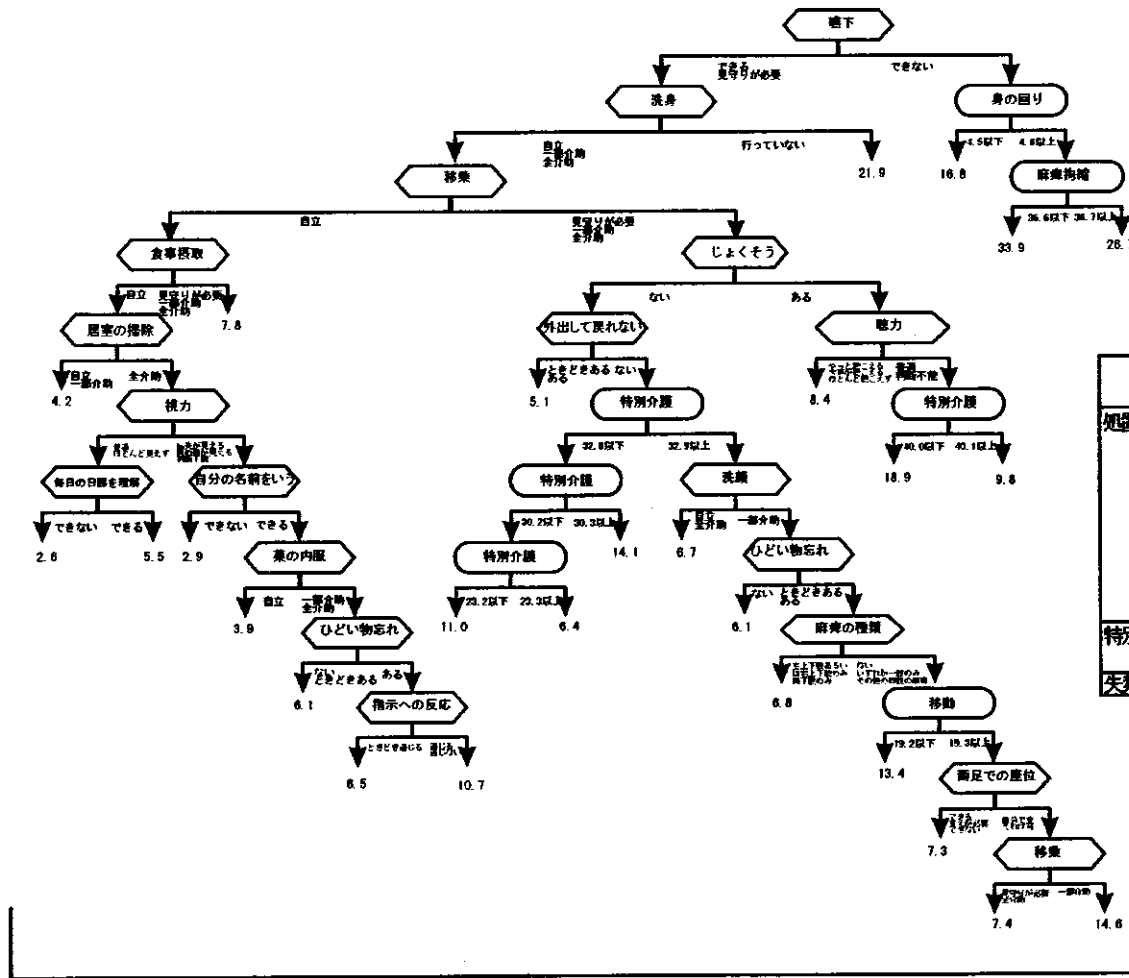
機能訓練関連行為



問題行動関連介助



医療関連行為



特別な医療

区分	項目	項目名	中央値 (分/日)
処置内容	1	点滴の管理	8.5
	2	中心静脈栄養	8.5
	3	透析	8.5
	4	ストーマの処置	3.8
	5	酸素療法	0.8
	6	レスピレーター	4.5
	7	気管切開の処置	5.6
	8	疼痛の看護	2.1
	9	経管栄養	9.1
特別な対応	10	モニター測定	3.6
失禁への対応	11	じょくそうの処置	4.0
	12	カテーテル	8.2

合計 (1分単位)